

アジア国際子ども映画祭（招へいプログラム）の記録
 （対象国：モンゴル国／テーマ：アジア国際子ども映画祭の記録）

1. プログラム概要

対日理解促進プログラム「JENESYS2018」として、モンゴルから高校生等 10 名を 2018 年 11 月 20 日（火）～11 月 28 日（水）の 8 泊 9 日の日程で招へいし、学校訪問など交流の場を通じて、日本の高校生や市民との親睦を深めたほか、日本の政治・経済・社会・歴史・先端産業・伝統産業・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観を通じて、日本についての多面的な理解と、日モンゴル両国青少年間の友好を深めました。

主な活動としては、北海道北見市で開催される『第 12 回 アジア国際子ども映画祭』へ参加し、日本の高校生や市民との親睦を深め、日本及び日本文化への理解促進を図りました。文化の面では、映画祭のみならず、アニメーションの専門学校に参観し、日本が世界に誇る最先端のアニメーションに触れました。環境保全に関しては、ゴミ処理施設視察により環境保全の手法への知見を深め、また水族館やオホーツク流氷館への訪問では、北海道を取り囲む生物や地域特有の自然環境に触れる機会を設け、環境保全意識啓発の一助としました。

【参加国・人数】

モンゴル国 10 名（高校生 9 名+引率者 1 名）

【訪問地】

東京都、北海道

2. 日程

- | | |
|-----------|---|
| 11月20日（火） | 成田国際空港より入国
オリエンテーション |
| 11月21日（水） | 北海道へ移動
表敬訪問：北見市
ウェルカムセレモニー（於：北見市民会館小ホール） |
| 11月22日（木） | 映画祭作品視聴【映画祭関連】（於：北見市民会館小ホール）
学校交流（日本赤十字北海道看護大学） |
| 11月23日（金） | 北の大地の水族館（山の水水族館）参観
商業施設参観：東武イーストモール瑞野店
交流会・夕食会（於：北海商科大学体育館） |
| 11月24日（土） | カーリング体験
映画祭本選大会・授賞式参観（於：北見市民会館大ホール）
交流会：アフターパーティー（於：北見市勤労青少年ホーム） |
| 11月25日（日） | 参観：オホーツク流氷館
東京へ移動 |
| 11月26日（月） | 視察：東京二十三区掃除一部事務組合 港掃除工場
参観：お台場散策
日本文化体験：ミニパフェクリップ製作（於：大和サンプル製作所）
参観：明治神宮 |
| 11月27日（火） | 視察：代々木アニメーション学院 東京校
参観：江戸東京博物館
ワークショップ |

11月28日(水) 参観：成田山新勝寺
帰国

※今年度の映画祭のテーマ：「自己責任」

3. プログラム記録写真



11月21日【表敬訪問】
北見市



11月22日【学校交流】
日本赤十字北海道看護大学



11月23日【参観】
北の大地の水族館



11月23日【交流会・夕食会】



11月24日【参観・体験】
カーリング体験



11月24日【映画祭】
映画祭本選大会・授賞式



11月24日【交流会・アフターパーティ】



11月25日【参観】
オホーツク流水館



11月26日【視察】
東京二十三区清掃一部事務組合 港清掃工場



11月26日【日本文化体験】
大和サンプル製作所



11月27日【視察】
代々木アニメーション学院



11月27日【ワークショップ】

4. 参加者の感想

◆日本に滞在して、挨拶のマナー、清掃美化、安全維持、環境整備など多くのことを学んだ。モンゴルと違う点は、交通渋滞、煤煙がなく、しかもエコな環境で、住民がマラソンをしたり、自転車に乗れるよう整備されているということだ。最もすばらしいと思ったのは、ゴミの分別を行い、それを加工して製品として再利用していることである。その他、健康に必要なビタミン、ミネラルを豊富に含んだ食事をとっている。また、障がい者向けの通路などが整っていることが実にすばらしいと思った。

◆私は今回の旅行によって、日本という国が文化的で、他者を非常に尊重することを知って、理解を深めることができた。11月20日から11月28日にかけて、私はオホーツク流氷間、北の大地の水族館、日本赤十字北海道看護大学、代々木アニメーション学院など、多くの場所を見学して興味深かった。特に、北見市で体験したカーリングという競技は独特で、モンゴルの「ムスン・ムルグルドゥーン」（訳注：「氷上のぶつけ合い」という意味のモンゴル語）という伝統の遊びに似ている。また、日本の茶道は、生まれて初めて目にするものだったので、とても新鮮に感じた。モンゴルに帰ったら家族に対して、ゴミの分別までは無理だとしても、せめてゴミのポイ捨てをしないように呼びかけることはできる。この旅行は、本当に楽しくて思い出に残る忘れがたい旅行となった。

◆今回の訪問時に、以下の点について日本を自分の祖国と比較してみた。

- ・カーリング競技はモンゴルの氷の上で滑らせる遊びとよく似ている。
- ・対人マナーがモンゴルとは大きく異なっていて、皆がにこやかに挨拶をしていた。
- ・ゴミが外に散らかっていないので驚いた。
- ・ゴミを高レベルに加工して再利用している。それらを材料にして、電力やセメント、レンガを生産している。ただし、モンゴルの現状ではこれらの実現はなかなか難しい。今のところは、ゴミの発生量を減らす方法（Reduce）が適している。そのため、毎日プラスチック袋を使わずにエコバッグを使用するようにする。また、日本の対人マナーを国に持ち帰って、毎日礼儀正しく挨拶するようにしたい。

5. 受入れ側の感想

◆元気で楽しそうにしており、活発な印象を受けた。特にスマートフォンでSNSをするなど、日本の子ども達と同じで夢中になるものは変わらないんだなと感じた。以前、他の国の子ども達を対応したこともあるが、しっかり挨拶ができ、マナーも良く（車内で騒がない、汚さない等）モンゴルに対して良い印象を持った。

6. 参加者の対外発信

Facebook post by Baatarsuren Ochirbatさん (November 25, 2018). The post features a collage of six images: a beach scene, a group of people in a dark room with blue lighting, a large white swan sculpture, a person in a dark room, a group of people in a hallway, and a large number '+5'. The post has 4 likes and 1 share.

<https://www.facebook.com/baatarsuren.ochirbat.9/posts/189361548680384>

概要) JENESYS2018 についての発信
水族館、学校交流、カーリング体験、掃除工場

Facebook post by Mardnu Delgerbatさん (November 25, 2018). The post features a collage of six images: a group of people on a red carpet, a group of people in a hallway, a group of people in a hallway, a group of people in a hallway, a group of people in a hallway, and a group of people in a hallway. The post has 28 likes and 1 share.

<https://www.facebook.com/mardnu/posts/10218306525760168>

概要) JENESYS2018 についての発信
カーリング体験、映画祭

Facebook post by Mardnu Delgerbat (November 25, 2018). The post features two images: a large group of people in a hall and a group of people in a hall. The post has 86 likes and 2 shares.

<https://www.facebook.com/mardnu/posts/102183093904370>

概要) アジア国際子ども映画祭についての発信

Facebook post by Batorgil Enkhboldさん (November 26, 2018). The post features a collage of six images: a person in a room, a group of people in a room, a group of people in a room, a group of people in a room, a group of people in a room, and a group of people in a room. The post has 13 likes and 1 share.

<https://www.facebook.com/batorgil.enkhbold.9/posts/2185200938413504>

概要) 東京二十三区掃除一部事務組合港掃除工場についての発信

7. 報告会での帰国後のアクションプラン

① Your Action Plan

What?

хүүхэд бүр нилсэр үзгэвэл цагаанаар таталзан даавуун тэр амжилтаа, уриалан

When & Where?

12/1 м 12/9 ной хүүхэд хунараанд амьдрал хийн

How?

Нилсэр үзгэ хэ амжилтаагаа байхон уриалан Post бүлэх, хүүхэд байхон Post-оо SNS, Facebook дээр тавих.

② Your Action Plan

What?

Бүлэх шийд, common picture, share шийд.

When & Where?

12.01 - 12.7 - н хооронд

How?

дван зураглалаа шийдэн video шийд. SNS-д байрлуулж даваалаар буцаг, хүүхэдүүд өөрсдөө хийж, хэлдэг share хийн

- ① グループ全員がビニール袋を使わないようにすること。自分の買い物袋を使う。
12/1～9の間でビニール袋を使わないという内容のポストを各自で作成し、グループ全員でポストをSNS、FACEBOOKで広げる。
- ② 12/1～7の間に日本で撮影した写真で動画を編集し、帰国後グループメンバーが作成し、全員でSNSにて投稿し、シェアする